



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.2)

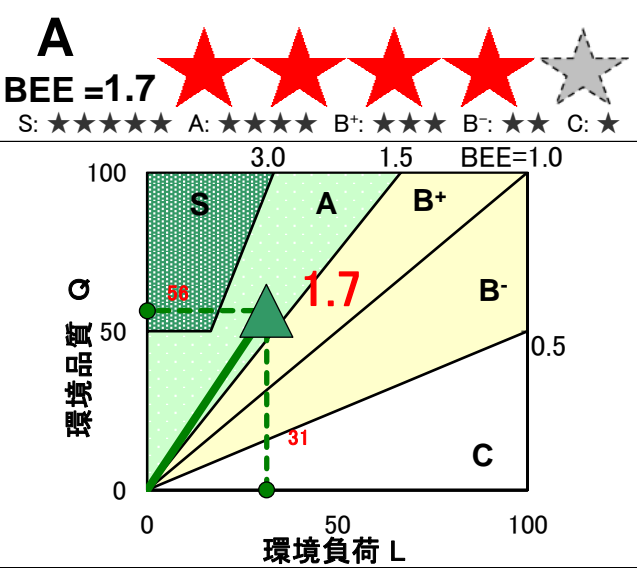
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市住吉区苅田1丁目計画 新築工事		
建設地	住吉区苅田1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	(株)ホームズ		
設計者	(株)長谷エコーポレーション大阪エンジニアリング事業部		
敷地面積	3,970.47	m ²	
建築面積	1,930.25	m ²	
延床面積	8,652.14	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上7階
完了年(予定)	2027年4月		

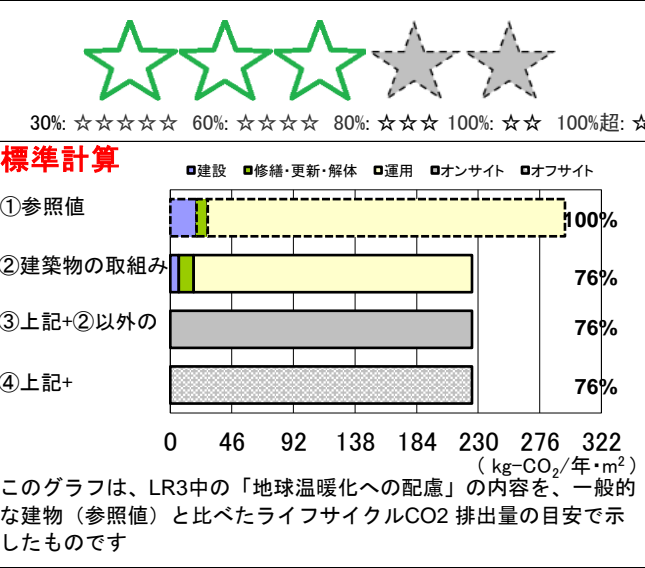
1-2 外観



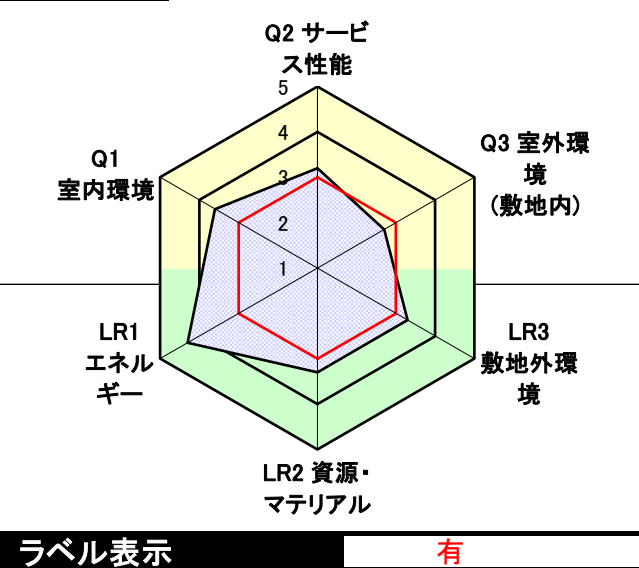
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



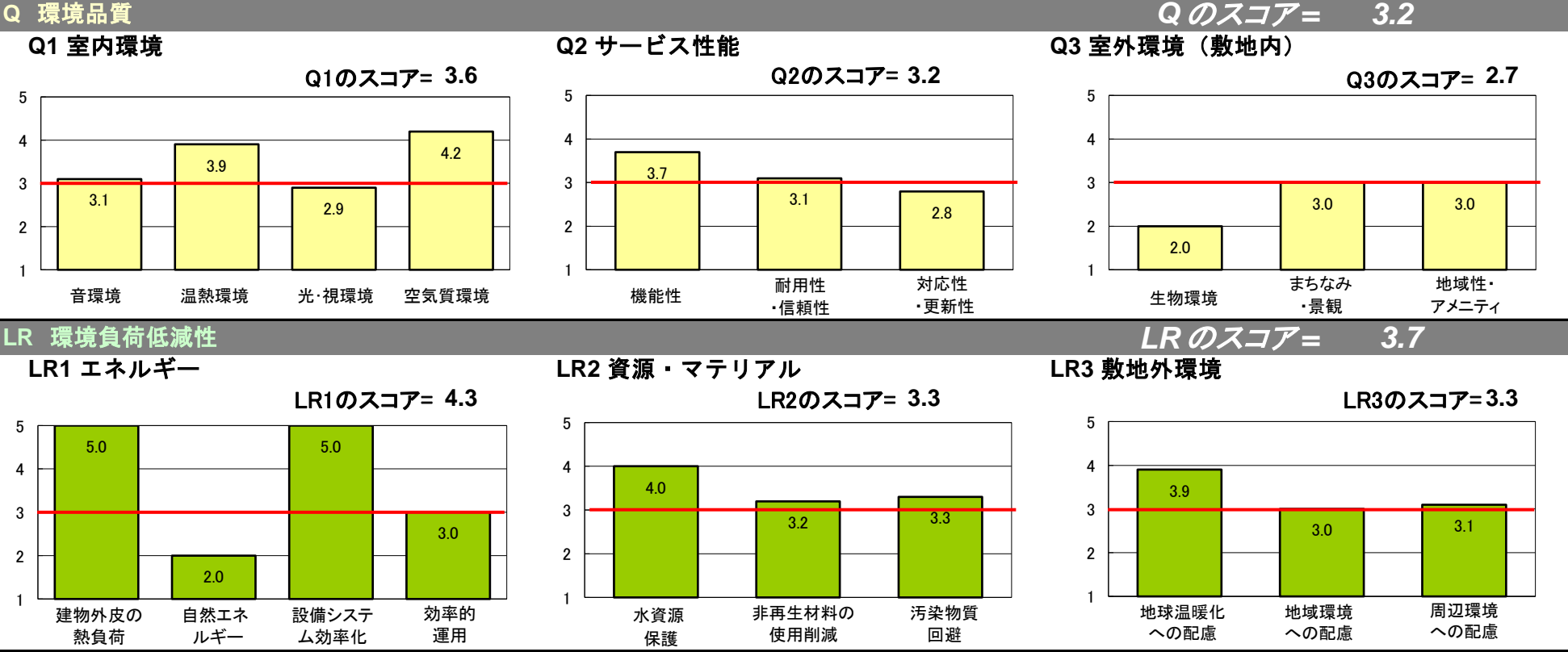
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 断熱性を高め、空気環境に配慮する等、室内環境の向上を図っている。 またプレイロットやまちかど広場を設けることで居住者及び近隣住民の地域性・アメニティにも配慮した。		その他 特になし
Q1 室内環境 内装の全面的にF☆☆☆☆の建築材料を使用し、さらにホルムアルデヒド以外のVOCも発散量の少ない建材を使用する等、室内の空気環境に配慮した。	Q2 サービス性能 建物全体の階高や住居内の天井高さにゆとりをもたせ、更新性・機能性に配慮した設計とした。	Q3 室外環境（敷地内） 敷地境界部に植栽やまちかど広場を設けることで、地域活動やアメニティに配慮するとともに良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー Low-Eガラスの採用や適切な断熱材により断熱性を高め、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材、エコマーク商品を積極的に採用し、資源の使用量削減に努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率を抑えるようにし、地球温暖化に配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.9
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率を抑えるようにし、地球温暖化に配慮した。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地境界部に植栽やまちかど広場を設けることで、地域活動やアメニティに配慮するとともに良好な景観を形成している。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	積極的に断熱性を高め、空気環境に配慮する等、室内環境の向上を図っている。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	Low-Eガラスの採用や適切な断熱材により断熱性を高め、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4を超える（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.77	0.77	-